

# 令和2年度別府市の事業と予算

問 財政課 ☎21-1243



3月の市議会定例会で、別府市の令和2年度予算が決まりました。令和2年度は、市民福祉の向上、市民の安全安心の確保などを重点項目に掲げ、市民が幸せを実感できるまちの実現を最大の目的に編成しました。

**新型コロナウイルス感染症対策のため、今後予算執行を見合わせる事業があります。**

## 当初予算の規模

一般会計	554億4,000万円（前年度比 +10.2%）
特別会計	533億8,000万円（前年度比 +0.1%）

### 《一般会計》

亀川地区市営住宅集約建替事業、中学校統合事業などの大型事業の実施により前年度比で51億3,700万円（+10.2%）の増額となっています。

### 《特別会計》

公共下水道事業が地方公営企業法を適用して公営企業会計へと移行し、国民健康保険事業が保険給付費の減少により減額となりましたが、競輪事業が100日開催を実施することにより増加するなど、全体として前年度比6,900万円（+0.1%）の増額となっています。

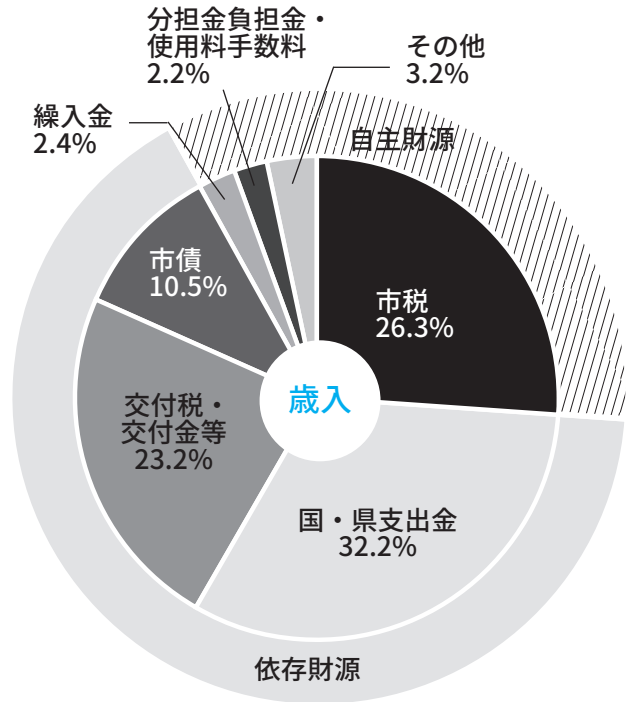


## 一般会計の予算額

※一般会計の対前年度比は令和元年度6月補正との比較です。

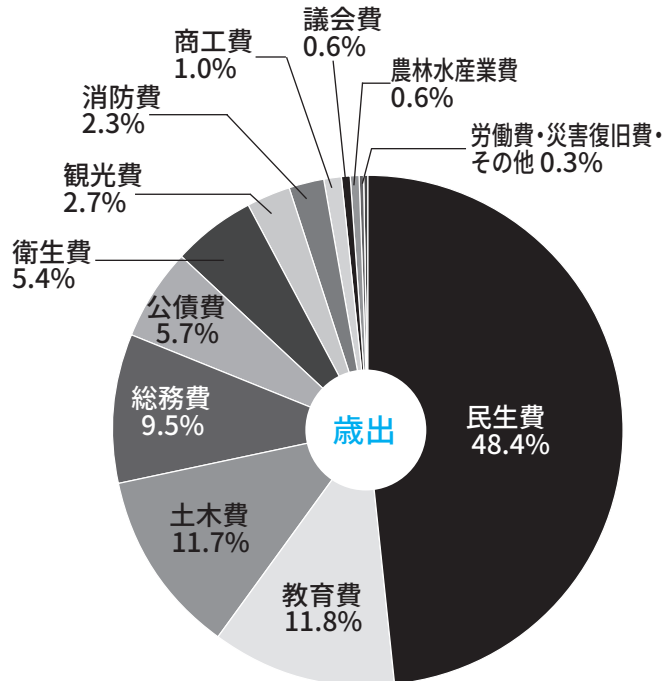
### 歳入(収入)の内訳

区 分	予算額(千円)	対前年度比
市 税	14,600,336	+ 3.0%
国・県支出金	17,862,337	+ 12.0%
交付税・交付金等	12,837,179	+ 9.6%
市 債	5,808,100	+ 73.7%
繰入金	1,344,064	- 36.9%
分担金負担金・ 使用料手数料	1,211,567	- 14.9%
そ の 他	1,776,417	+ 14.0%
計	55,440,000	+ 10.2%



### 歳出(支出)の内訳

区 分	予算額(千円)	対前年度比
民 生 費	26,838,746	+ 3.2%
教 育 費	6,545,342	+ 80.2%
土 木 費	6,459,703	+ 47.8%
総 務 費	5,237,978	- 8.8%
公 債 費	3,164,789	- 0.5%
衛 生 費	3,014,293	- 1.5%
観 光 費	1,477,026	- 7.9%
消 防 費	1,278,519	- 0.3%
商 工 費	548,549	- 3.3%
議 会 費	356,050	- 1.7%
農 林 水 産 業 費	352,270	+ 15.2%
労 働 費	65,933	- 35.8%
災 害 復 旧 費	800	+ 0.0%
そ の 他	100,002	+ 7.8%
計	55,440,000	+ 10.2%



## 特別会計の予算額

会 計 名	予算額(千円)	対前年度比
国民健康保険事業	13,233,000	- 7.7%
競 輪 事 業	24,705,000	+ 11.4%
公共用地先行取得事業	1,000	+ 0.0%
公共下水道事業	-	皆減
地方卸売市場事業	45,000	+ 15.4%
介護保険事業	13,664,000	+ 5.0%
後期高齢者医療	1,732,000	+ 3.3%
計	53,380,000	+ 0.1%

※公共下水道事業会計は公営企業会計に移行しました。

## 一般会計の予算額 市民1人あたりでは…

◎ 1年間に納める市税

**12万6,030円** (前年度比 + 4,836円)

※歳入市税予算額146億33万6千円を、  
令和2年3月31日の人口115,848人で割った金額

◎ 1年間に使われるお金

**47万8,558円** (前年度比 + 55,457円)

※一般会計歳出予算額554億4,000万円を、  
令和2年3月31日の人口115,848人で割った金額

# 事業紹介

## まちの創生

■ひとまもり・おでかけ支援事業  
(4114万1千円)

年度末時点で満70歳以上の人で別府市の住民基本台帳に記載されている人に対して、市内を運行する路線バスの利用に係る本事業用に発行されたバス回数券の購入経費の一部を助成します。

■旧南小学校跡地整備事業  
(6億415万円)

南部地区の振興に向け、旧南小学校跡地を活用するため、複合公共施設などの整備を行います。

■ICTを活用した情報配信事業  
(595万4千円)

SNSを活用し市民に直接行政情報を提供することや市民からの問い合わせに自動的に回答すること、各種申請を受け付けるなどの仕組みを構築します。

■防災情報提供システム整備事業  
(577万5千円)

スマートフォンに専用アプリケーションをダウンロード

ードすることにより、防災用サイレン・スピーカーからの放送をスマートフォンから繰り返し見聞きすることができシステムを導入し、市全域に対する災害時情報伝達手段を強化します。

## ひとの創生

■利用者支援事業  
(112万円)

利用者支援事業を地域子育て支援拠点施設(直営の3か所)にて開始し、支援体制の充実を図ります。

■子ども医療助成事業  
(2億2597万7千円)

子どもの傷病の早期治療を促進し子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、医療費の自己負担額の一部助成の範囲を拡大します。

■子ども家庭総合支援拠点事業  
(1185万7千円)

子ども家庭総合支援拠点を設置し、子どもとその家庭及び妊産婦等に関する各種相談支援を強化します。

■産後ケア事業  
(498万5千円)

母親が健やかな育児を行えるように支援します。母子が専門的なケアを受けることによって、身体の回復

や心理的な安静を促進させます。

■放課後児童クラブ事業  
(2億9244万5千円)

放課後児童クラブを一か所増設し受入体制を強化します。

■学校連絡網構築事業  
(219万2千円)

学校(幼稚園、小・中学校)から保護者への迅速かつ確実な連絡により児童生徒の安全・安心を確保するため学校連絡網システムを導入します。

■健康教室開催事業  
(62万4千円)

障がいがある人の健康増進を図り、住み慣れた地域での生活の継続を目指します。

■中学校統合事業  
(28億67万3千円)

統合中学校(別府西中学校)の令和3年4月開校に向け、校舎・屋内運動場・プール等建設工事及びグラウンド整備工事をします。

■移住定住促進事業  
(1639万9千円)

移住を検討している人に、空き家を活用したおた

めし移住施設及び空き家バンクの利用による移住促進を図ります。

■小規模漁場保全事業  
(455万円)

漁獲量が減少傾向にある漁場の保全を目的とした堆積物の除去(海底耕うん)を実施し、底質の改善等環境保全を図ります。

■別府竹細工ブランド推進事業  
(250万円)

新製品のラインナップ拡充や国内外の販路拡大を支援し、Bappu Bambooブランドの確立を目指します。  
※( )内は予算額を表します。

ICT情報配信事業  
LINE別府市



中学校統合事業  
(別府西中学校)



### 入湯税超過課税分の使途 (別府市観光みらい創造基金繰入金)

使 途	金額 (千円)
1 温泉資源の保護、確保	31,635
2 観光客の快適性確保(ストレスフリー)	4,660
3 観光客の安全・安心の確保	27,156
4 観光客を増加させるための事業推進	60,780
5 観光客の受入体制の充実	12,195
合 計	136,426

入湯税充当明細表	充当先事業	金額 (千円)
1	衛生費	4,063
	じんかい処理費	3,263
	し尿処理費	800
2	観光費	481,440
	別府市観光みらい創造基金積立金 (入湯税超過課税分)	168,764
	観光客誘致事業	166,079
	観光施設費	32,291
	温泉施設費	114,306
3	消防費	24,991
	消防施設費	24,991
合 計		510,494

その他の事業

まちの創生 ～ひととまちをまもり、地域と地域が連携する取組～

- ◎**庁舎中庭整備事業（187万6千円）**  
庁舎有効活用により、バリアフリー工事も含め中庭の改修工事を行い、市民・職員の憩いのスペースとして整備します。
- ◎**教育魅力化事業（197万4千円）**  
学校のコーディネーターが中心となり地域住民のボランティアによる「学校支援」や「子ども広場」を実施します。専門コーディネーターを中学校に配置し学校の魅力化を図るための実証事業を行います。
- ◎**企業版ふるさと納税（161万4千円）**  
地域再生計画に位置付けた事業を推進するため、別府市企業版ふるさと納税パンフレットを作成し企業へ訪問し寄付の依頼・相談などを行います。
- ◎**健康寿命延伸事業（1,574万4千円）**  
働き盛り世代の健康無関心層に対する生活改善プログラムの拡大や地域での自主的な健康づくりを支援するとともに、ノルディックウォークポール購入費に対して助成します(補助率2分の1、上限3,000円)。
- ◎**サイレン・スピーカー整備事業（882万5千円）**  
旧南小学校跡地に建設する複合公共施設に防災用サイレン・スピーカーを整備し、風水害や地震津波等災害時の情報伝達手段を強化します。
- ◎**亀川地区市営住宅集約建替事業（20億4140万4千円）**  
老朽化が進んでいる亀川住宅、浜田住宅及び内竈住宅の集約建替事業をPFI事業により実施します。

ひとの創生 ～ひとを大切にし、別府で子どもを産み、育て、生きる取組～

- ◎**ユニバーサルデザインタクシー購入費補助金（250万円）**  
別府市福祉サービス事業あり方検討委員会の意見を踏まえ、障がいがある人が快適に利用できる交通環境整備、福祉のまちづくりの推進を目的として、ユニバーサルデザインタクシーの購入を行うタクシー事業者に対し補助を行います。
- ◎**権利擁護・成年後見支援センター開設事業（1,689万2千円）**  
認知症高齢者や一人暮らし高齢者が増加している状況を踏まえ、成年後見制度に関する相談支援体制の構築、中核機関の設置準備及び市民後見人の育成を図ります。
- ◎**障害児保育支援事業（900万円）**  
障害児（特別児童扶養手当受給者）保育を促進し処遇の向上を図るため、保育士を加配するための補助を拡充します。
- ◎**不登校解消事業（935万2千円）**  
児童生徒の環境改善を図るスクールソーシャルワーカーを1人増員し、不登校の出現率が高い中学校区へ重点配置します。また心理相談員を1人増員し訪問などで心理的支援を促進します。
- ◎**子どもの健康促進（中学校フッ化物洗口）事業（225万3千円）**  
むし歯を予防し生徒の健康を促進するため、中学校2年生までに拡大し学校での週1回のフッ化物洗口を実施します。
- ◎**学校給食共同調理場建替事業（6,705万1千円）**  
新共同調理場に係る基本計画を策定し、設計・施工に関する発注準備を行います。

しごとの創生 ～新しいひとの流れをつくり、受け入れ、<sup>もう</sup>儲かる別府に進化する取組～

- ◎**コワーキングスペース運営事業（614万円）**  
市内に地元起業家・都市部企業・地元大学生などが集えるスペースを開設し、エリアの活性化、起業家支援、企業誘致や定住促進などを目指します。
- ◎**創業支援事業（751万3千円）**  
起業・事業拡大時に係る経費の助成や、創業支援などのセミナーを行います。
- ◎**観光情報推進事業（2,500万3千円）**  
別府駅観光案内所の運営に対する助成や観光情報発信に取り組むとともに、公衆無線LANなどの管理運営を行い、観光客の利便性向上を図ります。

当初予算の概要は、市ホームページでも紹介しています。  
「トップページ」→「市政」→「財政」→「市の予算」